



Institute of Inclusive Society and Culture
大妻女子大学人間関係学部
共生社会文化研究所主催セミナー
(ZOOM開催)

【強度行動障害者への標準的支援とは】

強度行動障害者への支援は、2013年度より、全国でも支援者養成研修が行われるなど、様々な情報を得ることができるようになりました。しかし、研修の内容を実際の支援現場で実施するには、それに準じた対応が求められます。

今回は、標準的支援とはどのようなものか、その標準的な支援を実施する際のポイントなどについて、志賀先生よりお話をいただきます。



日時:2021年1月12日(火)17:30~19:00

形式:ZOOMによるオンライン
※申し込み後、ZOOMのURLを送ります。

参加費:無料

定員:50名

対象:強度行動障害者の支援に携わる方

志賀利一先生のご紹介
社会福祉法人 横浜やまびこの里 相談支援事業部 部長
日本発達障害学会 理事

埼玉大学教育学部卒業
神奈川県児童医療福祉財団 小児療育相談センター
社会福祉法人 電機神奈川福祉センター
国立重度知的障害者総合施設「のぞみの園」事業企画局 研究部長を経て現職。

【書籍】

- ・発達障害児者の問題行動—その理解と対応マニュアル—
- ・知的障害・自閉症のある人への行動障害支援に役立つアイデア集65例
- ・重度障害者の就労支援のためのジョブコーチ実践マニュアル など多数。



申し込み方法:QRコードより



・ 定員に達し次第、締め切らせていただきます。
お問い合わせ:k.nawaoka@otsuma.ac.jp (担当:縄岡)